

<読み聞かせボランティア 葉っぱの会について>



私たちの会は、長根小学校在校中の保護者、お子様が卒業されたOB、OGの方々と構成され、平成14年から活動しており、今年度で20年目です。

在学中に読み聞かせを経験されたお姉さんも参加してくださっています。

現在、休会中の方々も含め、会員は33名です。

毎週金曜日、朝8時35分からの10分間、全クラスで各々好きな絵本や本、紙芝居を子どもたちに読んでおります。

小さなお子様連れでも、月1回のペースでも大丈夫です。お子様のクラスでの読み聞かせも楽しいですよ。経験なしでもご安心ください。読み聞かせの見学もしていただけます。

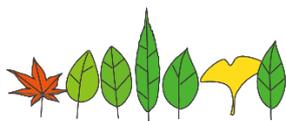
朝、お仕事前の方も、絵本や本が大好きな方も、皆さんぜひ一緒に子どもたちと絵本や本の世界を楽しみませんか。

葉っぱの会所蔵の絵本、本、紙芝居のご用意もたくさんございます。読み聞かせにご利用ください。貸し出しもしております。



<どうして「葉っぱの会」という名前なの？>

葉っぱの1枚1枚は小さくても、集まれば大きな木になります。大きな木の下で、子どもたちは安らげます。私たちはそんな葉っぱの1枚1枚でありたい、という願いから、「葉っぱの会」と名付けられました。会の初年度メンバーの方が名付けてくださいました。



<活動内容>

・毎週金曜日の朝8時35分から8時45分、各教室で読み聞かせを行っております。時間は10分間あります。10分より早く終わっても大丈夫です。

(4月、8月、9月はお休みです。行事等で行わない学年もあります。)

手指消毒、検温、健康観察のため、5分前までの来校をお願いしております。

また、マスク又はフェイスシールドを着用しての読み聞かせをお願いしております。

・手作り大型絵本読み聞かせもあります。(読み手1人、ページめくり担当2人)

・大型絵本製作も行っております。昨年12月からは13作目となります、西本鶏介さん作、長谷川義史さん絵の「おじいちゃんのごくらくごくらく」を製作しております。大型絵本製作(色塗り)のお仲間も募集中です。



<読み聞かせQ&A>

1. 入会したいのですが、どうすればいいですか。

→4月以降にご入会の案内用紙を、お子様を通じてお届けいたしますので、入会申込書に、お名前、お子様のお名前とクラス、ご連絡先をご記入いただき、お子様の担任の先生に、お子様を通じてご提出ください。後日、葉っぱの会からご連絡させていただきます。読み聞かせの見学、説明をご希望の場合も、案内用紙にご記入ください。

2. 大勢の前で読み聞かせをしたことがありませんが大丈夫でしょうか。

→もちろん、大丈夫です。最初は緊張されるかもしれませんが、ご自身やお子様のお好きな絵本は読み慣れていらっしゃるかと思いますので、お気に入りの絵本を読まれてもいいかもしれません。

また、読み聞かせの見学もしていただけますので、クラスの雰囲気を味わってから、読み聞かせ活動を始められるのもいい方法だと思います。

お子様のクラスで、お子様のお顔を見ながら読み聞かせをされるのも、緊張がほぐれてよろしいかと思います。

役員が3人おりますので、なんでもご相談ください。詳しい会の説明もさせていただきます。

3. 自宅にあまり絵本や本がないのですが、、

→ご安心ください。お手持ちの絵本や本がなくても大丈夫です。葉っぱの会所蔵の絵本や紙芝居を約300冊ご用意しております。貸し出しもしております。ぜひご利用ください。新たな絵本や紙芝居との出会いがあるかもしれません。

4. 未就園児がいるのですが、一緒に読み聞かせに行ってもいいですか。

→大丈夫です。小さなお子様も一緒に絵本や紙芝居を楽しみましょう。



5. 月に1回くらいの参加でもいいですか。

→もちろん大丈夫です。学期ごとに読み聞かせご参加可能な日を公式LINE又はメールでお伺いし、スケジュール調整いたします。ご都合のつく日、ご希望のクラス等を公式LINE又はメールにて返信いただくと、後日、読み聞かせスケジュール表を公式LINEまたはメールにてお知らせいたします。LINEやメールの利用をされていない場合、LINEやメールの利用を希望されない場合は、文書にてスケジュール調整をさせていただきますので、ご安心ください。(例1→月に1回子どものクラスで読み聞かせしたい。例2→1学期は毎週参加できますが、2学期と3学期は参加できません。例3→月に2～3回低学年のクラスで読み聞かせしたい。など。)

6. 読み聞かせというと、お母さんのイメージがありますが、、

→確かにそうかもしれませんが、、お父様もちろん大歓迎です！現在、3名の男性会員の方々に活躍していただいております、お父様のご参加も、心よりお待ちしております！3名の男性会員の方々には、紙芝居を読んでいただいたり、月に1回ほどは英語で読み聞かせをしていただいたり、本の朗読をしていただいたりしております。

7. 絵本や本を選ぶのに悩みます、、

→毎回、同じ1冊の絵本や本を違うクラスで読み聞かせし、それぞれのクラス、学年の反応をみるのが楽しいと言われる会員の方もみえます。学期を通して、1冊の絵本や本を読まれるのもいいかもしれません。

ご自身の幼少期、大好きだった絵本、お子様の大好きな絵本はいかがでしょうか。読み慣れていてなつかしく思われることでしょう。

葉っぱの会所蔵の絵本や紙芝居、BIG BOOK（絵本を大型にしたもの）が小学校の1階会議室にありますので、新たな絵本、紙芝居との出会いも発見があって楽しいかと思えます。



瀬戸市立図書館や尾張旭市立図書館で、読む絵本を見つけたり、BIG BOOKを借りたりされる会員の方々もみえます。

1学期には、会員の方々が集まる顔合わせ会、年度末には交流会がございますので、そちらで他の会員の方々のおすすめの絵本は何か、などの情報交換をしていただけるかと思えます。

<葉っぱの会会員の方々の声>

- ・自分の子どもを含め、子どもたちが読み聞かせを喜んでくれて自分も嬉しい。
- ・読み聞かせで読む絵本を選ぶのが楽しい。
- ・読み聞かせを通じ、自分の子どものクラスでの様子を垣間見ることができていい。
- ・会員間で交流ができて心強い。
- ・自分の都合で参加できるため、気負うことなく長く続けられる。
- ・読み聞かせの前や後に、子どもたちと交流できることが嬉しい。
- ・自分の読み聞かせのために、子どもたちの貴重な10分間を割いてもらえて光栄。
- ・読み聞かせを聞くか聞かないかは任意なのに、多くの子どもたちが耳を傾けてくれて本当に嬉しい。
- ・大型絵本製作のみの参加もできるのでいい。

最後に、会の役員を2年経験され、今も会員として活動されている方のお言葉を載せさせていただきます。

「読み聞かせの会、葉っぱの会 はボランティアです。ボランティア活動は楽しくなくては意味がありません。決して苦を感じるものであってはいけません。できる人ができることを、できるときに行うことこそがボランティアです。」

皆様のご入会、ご見学を心よりお待ちしております！



<葉っぱの会おすすめの絵本>

- 1 「天の笛」 作・齋藤隆介 絵・藤城清治 佼成出版社
「ペロ出しチョンマ」 作・齋藤隆介 絵・滝平二郎 理論社
- 2 「どしゃぶり」 文・おーなり由子 絵・はたこうしろう 講談社
- 3 おうさまがかえってくる100びょうまえ！ 作・柏原佳世子 えほんの杜
- 4 「まんじゅうこわい・平林」 作・桂 小南 絵・ひこねのりお 金の星社
- 5 「100万回生きたねこ」 作・絵 佐野洋子 講談社
- 6 「ママのスマホになりたい」 作・のぶみ WAVE出版
- 7 「やきぎかなののろい」 作・絵 塚本やすし ポプラ社
- 8 「ぼくだってウルトラマン」 作・よしながこうたく 講談社
- 9 「ふたりはいつも」 作・絵 アーノルド・ノーベル 訳・三木卓 文化出版局
- 10 「ろくべえまってろよ」 作・灰谷健次郎 絵・長新太 文研出版

<葉っぱの会製作の大型絵本>

- 1 「せかいいちおおきなうち」 りこうになったかたつむりのはなし
作・絵 レオ・レオニ 訳・谷川俊太郎 好学社
- 2 「いろいろ1ねん」 作・絵 レオ・レオニ 訳・谷川俊太郎 あすなろ書房
- 3 「ぐりとぐらのおきゃくさま」 作・中川李枝子 絵・山脇百合子 福音館書店
- 4 「パパお月さまとって」 作・絵 エリック・カール 学研
- 5 「じごくのそうべえ」 作・絵 田島征彦 童心社
- 6 「999ひきのきょうだい」 作・木村 研 絵・村上康成 ひさかたチャイルド
- 7 「999ひきのきょうだいのおひっこし」 作・木村研 絵・村上康成 ひさかたチャイルド
- 8 「うんちしたのはだれよ！」 (雪の聖母幼稚園製作 長根小学校保管分)
作・ヴェルナー・ホルツヴァルト 絵・ヴォルフ・エールブルッフ 訳・関口裕昭 偕成社
- 9 「モチモチの木」 作・齋藤隆介 絵・滝平二郎 岩崎書店
- 10 「キャベツがたべたいのです」 著・シゲタサヤカ 教育画劇
- 11 「Brown Bear、Brown Bear、What Do You See？」
作・ビル・マーチン 絵・エリック・カール Henry Holt & Company
- 12 「わたしはあかねこ」 作・サトシン 絵・西村敏雄 文溪堂
- 13 「ふしぎなタネやさん」 作・絵 みやにしたつや 金の星社
- 14 「おじいちゃんのごらくごらく」 令和2年12月より製作中です。